様式第1号の2

実務経歴書

私は、 二級建築士 / 木造建築士 の 免許 / 試験 を受けたいので、建築実務の経歴を下記の通り記載し、併せて第三者がこの実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証する実務経歴書を提出します。

私は、下記事項が真実で、かつ、正確であることを誓います。

年　　月　　日

氏　名 ……（署　名）

指定登録機関
一般社団法人　山形県建築士会会長　殿

勤務先等				
勤務先（部課名まで）	所在地（番地まで）		在職期間の合計	
			年　月～　年　月	年　月
在職期間 年月　～　年月	在職期間 年月数	地位職名	建築実務の内容（建築士法施工規則第1条の2）	

建築実務の詳細			建築実務経験期間の合計 年　月
(1)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間
			年　月～　年　月　　年　月
	実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に　用途・構造・規模・担当業務等）		
	[　　]		
(2)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間
			年　月～　年　月　　年　月
	実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に　用途・構造・規模・担当業務等）		
	[　　]		
(3)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間
			年　月～　年　月　　年　月
	実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に　用途・構造・規模・担当業務等）		
	[　　]		

※受付欄

（注）1　数字は算用数字を用いること。
2　※印欄は記入しないこと。
3　この実務経歴書は、勤務先（自営業を含む。）毎に作成し、建築に関する実務の経歴について登録に必要な業務内容を年代順に記入すること。
4　虚偽の実務経歴を記入した場合、建築士法上の措置及び登録が認められないことがあること。
5　「建築実務の詳細」について、欄が不足する場合は「様式第1号の2（その2）」を追加してください。